

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月16日			
平成16年度	事業コード	15120	電話	042(769)8287
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	成人教育
事務事業名	地域婦人団体の育成			
予算上の事務事業名	地域婦人団体育成費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます。	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	63以前年度
施策名	第1施策	生涯学習活動の支援	

2 実施根拠及び関連法令等

社会教育法、市補助金等交付に関する要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)	
地域社会にあって、住民の連帯意識の高揚、家庭・地域の教育力の回復、消費生活改善、環境問題への取り組みなど、地域に根ざして活動する地域婦人団体の果たす役割は極めて大きい。地域婦人団体の運営を活性化するとともに、少子・高齢化、情報化、国際化等、急速に進展する社会の変化に応じた活動を促進するために必要な指導者の意識や資質の向上を図り、併せて団体活動の活性化を支援する。	地域婦人団体会員	
	対象数	単位
	400	人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容		
地域婦人団体指導者研修会の開催 1回 地区別研修会の開催 3回 市地域婦人団体連絡協議会補助金 (補助金146千円)		
(4)個別計画の概要	概要	
計画名		
計画年次	年度～年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	活性化達成率	活性化評価数値 / 25 (未満 × 100)	活性化評価表(会員数、自主運営、活動参加状況、年齢構成、役員会出席率)の数値により成果を表す	13	14	15	16	17
				40	40	44	60	70
活動指標	参加率	参加者数 / 会員数 × 100	会員の事業への参加状況を把握することで活性化達成度を表す。	50	63	75	88	90

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
	人員・時間数	220.0	111.0	100.0	95.0	90.0
	人件費	916	462	397	378	358
	その他経費					
	合計	1,500	947	683	786	590
特定財源						
	対象数(人)	400	400	400	420	420
	単位あたり経費(円)	3,750.0	2,367.5	1,707.5	1,871.4	1,404.8

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	団体指導者中心の活動展開になっている傾向がある。団体活動全体を見据えた活性化を図っている必要がある。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 地域社会の一員としての意識や人間関係が希薄している状況の中で、地域に基盤を持つ地域婦人団体の果たす役割は大きく、活性化を通じた支援策は必要である。(現在、子育て支援について積極的な事業展開を行っている。)
(3)有効性 評価 B ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	特に地域婦人団体指導者としての育成及び資質の向上を図る上で有効である。
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 主に指導者を通じた事業の展開となっており、一定の効率性はある。
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	広く地域婦人団体を網羅した事業展開と十分にはなりえていない。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
子育て、福祉、環境、消費問題等、地域婦人団体の活動に期待されている地域課題も多く、支援育成が必要になっている。		指導者中心ではなく、会員全体の資質の向上と各種取り組みへの参画率を高めることが当面の課題である。	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	B ▼	他自治体の類似事業との比較 県内自治体の多くで、ほぼ同規模の支援事業が実施されている。
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 創立以来、50年に渡り、補助金支出等の支援がされている。また、活動団体数は3団体になっている。今後、時代の変化に対応した活動とともに、より自主的・主体的な運営を促すため、段階的に補助金の削減を図り、活動団体が2団体になった場合は廃止することとする。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

<今後の進め方:廃止>対象がごく限られていることが公平性を欠いており、また、当初の目的も既に達成されていると思われることから、廃止の方向で検討すべきである。